

## 説明会での主な質問・意見及び回答

令和8年7月8日（水） 18:30～20:00 富士見丘中学校アリーナ 出席者21名

| 番号 | 質問・意見の概要                                                                              | 回答                                                                                                             |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | ゲリラ豪雨時、学校や公園敷地内から道路へ雨水が流出することがあり、道路が冠水することもある。泥水や排水対策はどうするのか。                         | ゲリラ豪雨時は敷地内の雨水が道路に流れ込まないよう土嚢を設置するなどして対処する。砂等が流れ出てしまった場合には、速やかに清掃を実施する。冠水については土木部署へ情報を共有しておく。                    |
| 2  | なぜ解体をするのか。残置する建物はなぜ残置するのか。                                                            | 管理教室棟は昭和40年代築、体育館は昭和30年代築と老朽化しているため解体する。残置するプール特別教室棟は昭和60年築で新耐震基準で建築され、現在も使用可能であるため残置する。                       |
| 3  | 解体後はどのように活用されるのか。                                                                     | プール特別教室棟は、数年は郷土博物館事務所として、その後宮前図書館の建て替えに際してさざんかステップアップ教室宮前教室の一時移転先として活用する方向で検討している。その後は未定。また、建物解体後の土地活用についても未定。 |
| 4  | 当該地を高速のインターで使うという話を聞くが正しいか。                                                           | 高井戸オンランプについては、所管部署から聞いている範囲では、事業主体はNEXCO中日本で、特に学校の跡地を使うという話はないと聞いている。                                          |
| 5  | 敷地の東面には仮囲いの設置予定がないが、設置した方がよいのではないか。                                                   | 東側にも設置する。                                                                                                      |
| 6  | 作業員の健康管理はどうするのか。                                                                      | 毎日、体温等の体調確認を行う。作業員詰所には、空調や製氷機を設置し、熱中症対策を行っていく。                                                                 |
| 7  | 説明会資料p17で、工事期間中の周囲のごみ清掃はどうするのか。                                                       | 週に1回程度現場周辺の清掃を行っていく。                                                                                           |
| 8  | コンビニエンスストアの前方の角地など、仮囲いによって見通しが悪くなると歩行者と自転車の事故などが懸念される。                                | 見通しが悪くなる可能性がある場所は、仮囲いの一部をクリアパネルとし見通しが確保できるよう安全対策をする。                                                           |
| 9  | 東側に住戸が立ち並んでいるため、騒音振動計は敷地東側に設置するべきではないか。                                               | 表示板は北側歩道から見える位置に設置するが、計測装置をできるだけ東側に設置する。                                                                       |
| 10 | 工事で発生した損害の補償など、責任の所在はどこになるのか。                                                         | 家屋調査の結果、工事で発生したと認められる損害は工事施工業者が補償する。                                                                           |
| 11 | 作業員のマナー違反に関する問い合わせ先はどこになるのか。                                                          | 現場代理人や区の担当者に問い合わせしていただきたい。                                                                                     |
| 12 | 工事車両の出入り時間帯が朝夕の渋滞が発生する時間と重なるのではないか。                                                   | 7時30分ごろに一斉に工事車両が現場に来るわけではない。渋滞とならないよう適切に交通誘導を行っていく。                                                            |
| 13 | 体育館解体時の振動が心配である。                                                                      | 工事機械や車両等は、低騒音、低振動、排ガス規制対策型 機械を採用し、関係法令を遵守する。重機オペレータには丁寧な重機操作を指導する。                                             |
| 14 | 工事完了後も高さ3メートルの仮囲いがそのままになると圧迫感がある。中に誰がいるかわからない状況は不安である。中が見えない状態が長期間続くのは防犯上も良くないのではないか。 | 仮囲いが低いと外部から侵入しやすくなる。また、プール特別教室棟には職員が常時いるわけではない。適切な手法がないか持ち帰って検討する。                                             |